

平成26度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校 第4学年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		数と計算	3年	A(6)ウ 簡単な場合の分数の加法, 減法	1から真分数を引いた計算をすることができること。			○		○	
②		(2)		数と計算	4年	A(5)イ 小数の加法, 減法	小数第2位までの小数の減法の計算をすることができること。			○		○	
③		(3)		数と計算	4年	A(3)ア 除法の計算の仕方	3位数÷1位数の余りのある除法の計算をすることができること。			○		○	
④		(4)		数と計算	4年	A(4) 整数の計算の能力の定着	3位数×3位数の乗法の計算をすることができること。			○		○	
⑤	2			数と計算	4年	A(1)ア 整数の表し方	1億を超える大きな数の読みについて理解していること。				○	○	
⑥	3	(1)		量と測定	4年	B(2)イ 角の大きさの単位	半回転の角は180° を使って, 角の大きさの求め方を説明することができること。		○				○
⑦		(2)		量と測定	4年	B(2)イ 角の大きさの単位	三角定規を使って, 180° より小さい角の測定ができること。			○		○	
⑧	4	(1)		図 形	2年	C(1)イ 正方形, 長方形と直角三角形	長方形の縦の長さとおりの長さをもとにして, 長方形の横の長さを求めることができること。			○		○	
⑨		(2)		量と測定	4年	B(1)イ 正方形, 長方形の面積の求め方	正方形や長方形の面積を求め, 大きさを比べることができること。			○		○	
⑩		(3)		量と測定	4年	B(1)イ 正方形, 長方形の面積の求め方	L字型の図形の面積の求め方を, 長方形をもとにして考え, 図に応じた式を選ぶことができること。		○				○
⑪		(4)		量と測定	4年	B(1)ア 面積の単位と測定	適切な面積の単位を理解していること。				○	○	
⑫	5	(1)		図 形	4年	C(1)イ 平行四辺形, ひし形, 台形	ひし形の定義を正しく理解していること。				○	○	
⑬		(2)		図 形	4年	C(1)イ 平行四辺形, ひし形, 台形	辺カキを1つの辺としたひし形をかこうとしていること。	○					○
⑭	6	(1)		数量関係	4年	D(2)ア 四則の混合した式や()を用いた式	加法と乗法の2つの式を()を使って1つの式にまとめることができること。			○		○	
⑮		(2)		数量関係	4年	D(3)ア 交換法則, 結合法則, 分配法則	交換法則や結合法則を活用して, 計算を簡単にする方法を説明することができること。		○				○
⑯	7	(1)		数と計算	4年	A(3)イ 除法の計算を用いること	「もとにする量」, 「比べる量」から「倍」を求める場合に除法が活用できることを理解していること。				○	○	
⑰		(2)		数量関係	3年	D(2)ア 図と式の関連付け	図と関連付けて, 適切な式を考えることができること。		○				○
⑱	8			量と測定	3年	B(1)イ 重さの単位と測定	重さの測定や重さ比べから, 重さの順序を論理的に説明することができること。		○				○
⑲	9	(1)		数量関係	4年	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	折れ線グラフを見て, 変化の特徴を理解していること。				○	○	
⑳		(2)		数量関係	4年	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	折れ線グラフに適した事象を選ぼうとしていること。	○					○

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。